



石川県経営支援システムについて

- 伴走支援に関する連携協定に基づき、令和5年度から構築を進めていた**経営支援システム**が、**今般、完成**
- **令和6年7月から各支援機関で運用を開始**し、伴走支援の更なる強化を図る（能登センターでも活用）

<経営支援システムの内容>

入 力

- ✓ 支援企業の**基礎情報**(業種、従業員数、事業内容等)や**財務状況**(売上高、営業利益等)を入力
- ✓ 企業とのヒアリングから、**方針**(DX、事業再建等)、**目標**(売上10%増等)、**課題**(資金調達等)を設定し、入力
- ✓ 設定した課題解決に向けて、**具体的な支援の内容**(アドバイス内容や活用施策等)を入力

得られる効果

見える化 伴走支援の**進捗**や**内容**、**効果**(目標が達成されたか、経営状況が改善されたか等)の**見える化**

- ✓ これまでの支援内容を**支援機関内で共有**でき、**一貫性のある伴走支援が可能**
- ✓ 企業の**現在地の整理**、これまでの**取り組みの評価**を行うことで、**今後必要な対策の検討が可能**

支援の強化 **生成AIの活用**による伴走支援の**高度化・効率化**

- ✓ 専門知識が必要で時間もかかる**経営分析**を、**生成A I が入力情報から自動で行うことが可能**

分 析 **入力情報のビックデータ化による様々な分析**

- ✓ 県・国等の施策の効果検証ができ、**施策立案時のデータとして活用が可能**